

日曾利の祠

飯島日曾利には高坂家屋敷跡があり、香坂家屋敷(現存)がある。その付近に祠があるが、この祠は両家に関係があると云われている。

「奉納供養之旨」「馬頭観世音」の文字が読みとれた。

日曾利は高坂家・香坂家にとって非常に重要な場所であった。日曾利には大河原城があった頃から香坂家の屋敷があり、往来していた様である。武田家滅亡後、高坂家本家は北信から日曾利へ落ち延びたと思われる。禰津宗直の 4 男貞親が春日(高坂)の、5 男貞行が香坂の遠祖となるので、両家は深い絆によって結ばれていたと思われる。この地で両家はあらゆる面で協力していった。

近世以降、両家は共に協力し合いながら、一つに纏まって生き抜いていったのだろう。

(川端紅葉著 2026・2・21)



「日曾利の祠」 ©2017.8 川端紅葉